



ウォークラリーコース ゆーすぴあコース・解答



CP1	この木々は、どうして一列にならんで生えているのでしょうか？	倒木に種が落ちて、そこで成長した。
木の種が地面に落ちて、周りのクマザサが日光を遮るため成長できません。倒れた木の上などに種が落ちて、うまく水分がとれると、そこで一列に並んで成長します。(倒木更新)		
CP2	この木は、何の上に生えていますか？	岩(石も可)
大きな岩の上という厳しい環境の中、しっかり地面まで根を伸ばし、力強く成長した大木です。		
CP3	この看板の周りにたくさん生えている植物は何でしょう？	クマザサ(ササでも可)
クマザサは雪の中でも枯れずに耐え抜くほど寒さに強い植物です。冬眠から覚めたクマが食べると言われています。		
CP4	青いテープがまいてある木は、何という木でしょうか？	マツ
白金いこいの森林には多くのマツが生えています。枝が下に向いていて皮がゴツゴツしているのがエゾマツ、枝が上に向いていて皮がなめらかなのがトドマツです。		
CP5	この道の名前は〇〇〇歩道です。	原生林
原生林とは、昔から伐採などによって破壊されることがない、自然のままの森林のことです。		
CP6	ここで聞こえる音は、いくつありますか？(何の音かも書きましよう)	3つ以上で得点
自然の音に耳を傾けることがねらいです。意識を集中させると、普段は気づかない意外な音に気づくかもしれません。川のせせらぎ、風のそよぐ音、鳥や虫の鳴き声などいろいろありますね。		
CP7	この看板で一番高い山は〇〇岳で、高さは〇〇〇〇mです。	十勝岳、2077m
十勝岳は、十勝岳連峰の主峰で、美瑛町と上富良野町、新得町の境にある標高2077mの火山です。現代に至るまで活発な火山活動を続けており、今もなお噴煙を上げています。		
CP8	CP8～CP9までの間で白樺の木は何本生えているか、歩きながら数えてみよう。	5本以上で正解とする。
白樺の特徴は「白い樹皮」「葉の形が三角形で葉脈が 5-8 対」です。似たものでダケカンバがあります。特徴は「やや赤みを帯びた樹皮」「葉の形が細長くスペードで葉脈が 7-12 対」「皮がはがれやすい」です。どちらもカバノキ科の落葉樹です。		
CP9	道路わきに立つスノーポールにとまっている黒い鳥の名前はなんでしょう。	クマゲラ
開発による生息地の破壊・侵入などにより、生息地は減少しています。日本では1965年に国の天然記念物に指定されています。アイヌ語では、「船を彫る鳥」と呼ばれています。		
CP10	この施設は、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇家です。	国立大雪青少年交流の家
国立大雪青少年交流の家は、1966年に全国で4番目の国立青年の家として開所されました。未来を担う若者の健全な育成を目標に掲げ、その達成に努めています。		